

小竹文夫 オチノキ 東洋史學者、文學博士。明治二十二年一月十八日石川  
縣生れ（一九〇一）。昭和二年京都帝國大學文學部卒。上海・東亞同文  
書院、金澤大學、東京教育大學各教授歴任。

著書 『支那人』（合著・東京日日新聞社編、昭和十四年九月十八日東  
大阪毎日新聞社）

京日日新聞社・大阪毎日新聞社）、『近世支那經濟史研究』（昭和十

七年十月、二十日弘文堂書房）、『上海二十年』（昭和二十二年九月十

五日弘文堂書房「アジア文庫」）、『中国の思想問題―胡風事件をの

くつて』（昭和二十一年二月十日大學出版協会）、『百家争鳴―中共

知識人の声』（編著、昭和二十二年五月十日弘文堂）等。